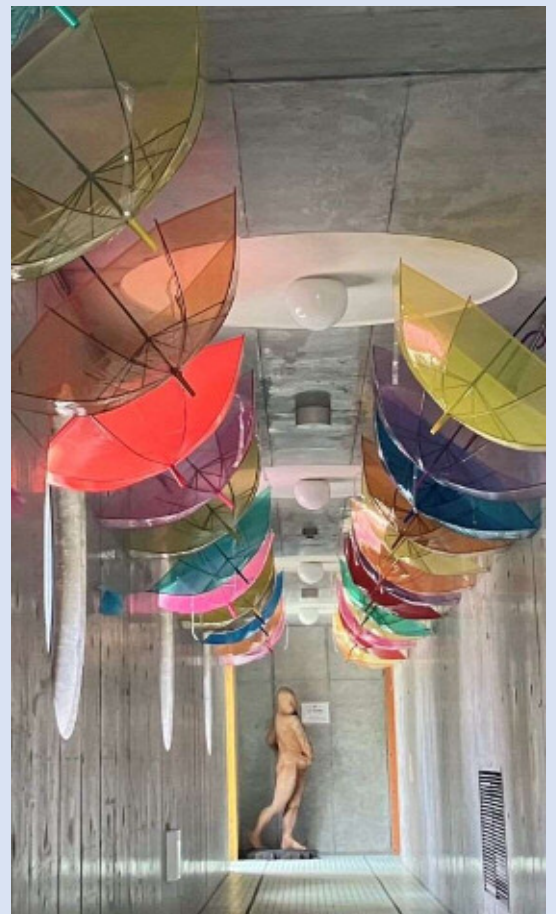




■発行 地域活性化団地域体 よかつつらみさくぼ（管理受任者）
（浜松市水窪支所 生涯学習グループ・水窪図書館）
■問合せ/☎（053）982-0013

梅雨の時期を楽しみましょう

雨が多い季節がやってきました。水窪文化会館でカラフルな傘を飾り通路を明るい印象にしてみました。「てるてる坊主」をつくる材料を置いています。お好きなカラーを選んで吊るしてくださいね！



6月14、15日は「ぎおん」

水窪の古くからの風習に「ぎおん」があります。この二日間だけ花火遊びが許されていますので昼間から夜まで子どもから大人まで花火を存分に楽しめます。

けたたましい爆竹やピューっと飛んでいくロケット花火の音、そして火薬の匂い。「ぎおん」は水窪に夏を連れてきます。



■水窪文化会館からのお知らせ



星空観望会のお知らせ

天体観測ドームで星を観ましょう！！

日時 7月9日(火曜日) 午後7時30分～9時
会場 水窪文化会館 天体観測ドーム

水窪文化会館ホールのピアノとステージを無料開放します

7月の開放日 毎週月曜日 (1日 8日 22日 29日)



時間 午前9時～午後5時



■休憩所を設置しました

休憩スペースを設置しました。
文化会館ではフリーWi-Fi もご利用いただけます！！

ロビーにある漫画は持ち込めますが図書館の本は
貸出処理をしてからの持ち込みをお願いします。

スマホの相談もできます。
ご来館の際にはどうぞご利用ください。



～水窪の食卓～ 6月は梅仕事

梅が旬を迎える季節です。
今年は気候の影響により一般的に梅の収穫が少ないということですが
先日、瑞々しい青梅が実をつけている姿を見かけました。
どうやら貴重な梅となりそうですね。
この時期は梅の香りに初夏を感じながら
「梅仕事」をされるご家庭も多いのでは
ないでしょうか。

暑い夏を乗り切るために梅漬けや
梅シロップなどを常備したいですね。



■いきいき健康長寿のための腸活セミナーを開催しました

6月10日 富士川凜太郎さん(小畑在住)を講師に招いて「腸活セミナー」が開催されました。腸内細菌の多様性を高めることや酪酸菌で菌を育てることが大切だと教えていただきました。「水窪の人は畑で野菜をつくる人、漬物や味噌を手づくりされている人も多いので、ご近所と交換して様々な菌を取り込めるのではないかな？」富士川さんによると水窪は腸活に良い環境でありそうですね。

参加者の方からは「食生活を見直すきっかけになりました。野菜をたくさん食べているつもりでしたが種類を多く採ることが大切だとわかりました。」そのような声を聞くことができました。

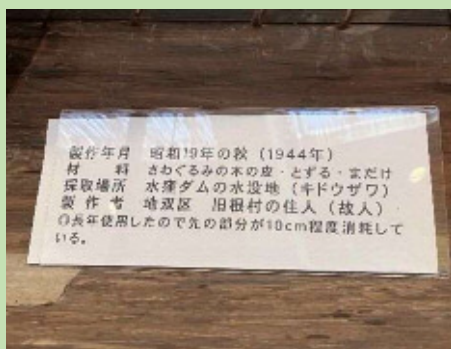


■民俗資料館から 水窪よもやま話

民俗資料館に所蔵されている「箕」(み)という農具をご存じですか？ 穀類に混じっている埃や粉殻などを除く選別用具です。お隣の南信濃和田では、この「箕」を使った「選び取り」という風習があるそうですよ。水窪でいうと「一升餅」のお祝い、のようなものだといえます。

筆、そろばん、はさみ、定規などを並べ、そして「箕」に赤ちゃんを入れて、箕から這い出た赤ちゃんが一番初めに何を触ったかによってどのような職業に就くかを占い、賢い子に育ててほしいと願いを込めるのだそうです。

後で調べると信州の他の地域にもこのような風習があるようで、「カスは舞え、実は残れ」と唱える地域もあるようです。この言葉から箕の用途にあやかって、厄除けの意味も含んでいるように感じられました。南信濃和田の方に聞いた「箕」のお話、水窪にも皆さんが知る同じような話があったら聞かせてください。



■水窪図書館からのお知らせ

自動車文庫「ぶっくる」がやってきた！

6月7日天竜図書館から「ぶっくる」がやってきました

みなさんは「ぶっくる」をご存じですか？

自動車に図書資料を積んで巡回場所にて貸出を行う移動図書館です

この日の巡回は「みさくぼの里」と「水窪小学校」でした

6月25日は「みさくぼの里」と「水窪中学校」です

※施設のご利用者向けの配本です。それ以外の方は水窪図書館をご利用くださいませ。



自動車文庫では、1人12冊まで借りられます。

自動車文庫で借りた本の貸出期間は次回の巡回日までです。

返却は最寄りの図書館でもできます。

浜松市には移動図書館が4台あります。

「よむにー1号」、「よむにー2号」、「夢ポケット号」、そして「ぶっくる号」です。

定期的に巡回しておりますのでよろしくお願いいたします